

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（単施設研究用）

西暦 2020 年 4 月 15 日作成 第 1.0 版

研究課題名	ロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘術におけるカテーテル抜去直後の尿失禁率と長期尿禁制の検討
研究の対象	2014年10月1日から2018年10月31日までに横浜市立大学附属病院で前立腺癌に対してロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘術を施行した患者さん
研究目的 ・方法	前立腺癌に対する根治的前立腺全摘術の合併症として尿失禁が起こります。従来術式である開腹手術や腹腔鏡手術において、尿道カテーテル抜去直後の尿失禁率が、長期の尿禁制を予測すると報告されています。近年、前立腺癌に対する手術においてロボット手術が普及してきています。この術式は尿禁制に有用とされていますが、尿失禁率と長期尿禁制の関連についての報告はまだありません。今回、これらの関連について検討することにより、術早期から、将来的な尿禁制を予想することができ、早期から尿失禁に対する治療を導入できるようになる可能性があります。
研究期間	西暦 2020 年 6 月 25 日 ～ 西暦 2021 年 12 月 31 日
研究に用いる 試料・情報 の種類	上記期間に当該手術を受けられた患者を対象とし、過去の下記の日常診療で実施された項目を本研究に使用します。 患者基本情報（年齢、性別、身長、体重、既往歴、臨床病期）、血液検査、手術内容、病理学的所見、尿失禁率など 研究対象者の氏名等特定の個人を識別することができる情報を使用しない等、研究対象者の個人情報の保護について十分に配慮しています。
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	
<p>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9 横浜市立大学附属病院 泌尿器科 （研究責任者） 蓼沼 知之 電話番号：045-787-2800（代表） FAX：045-786-5775</p>	